

平成31年2月27日

開明中学校・高等学校 部活動に係る活動方針

1. 部活動の目的

部活動は、スポーツや文化・芸術・科学に親しむことを通じて、体力・知力・感性の向上や創造力の涵養をはかることはもちろんのこと、自主性・協調性・責任感・連帯感の育成に資するものであり、単に、技術・技能や競技力を向上させるだけでなく、多様な活動や経験を通して、人間的な成長を目指すことを目的とする。

2. 運営について

- (1) 年間の活動計画並びに毎月の活動計画を作成し、計画的な活動を行い、保護者からも理解と協力を得る。
- (2) 部活動顧問は、場合によっては複数で担当し、過度の負担が生じないようにする。

3. 活動日及び活動時間・活動期間の設定について

- (1) 活動日数は、1週間で3日以内を原則とする。
- (2) 活動時間は、月～金曜日を、中学生は午後4時から6時まで、高校生は午後5時から7時まで、土曜日を、中学生は午後2時から4時まで、高校生は午後2時から6時までとし、それぞれ30分以内に速やかに下校する。
- (3) 定期考査前の1週間および定期考査期間中は、活動を休止する。
- (4) 夏・冬・春期の長期休暇期間を除く日曜・祝日・休校日の活動は、公式戦前に限り、原則として月1回半日を上限とする。
- (5) 夏・冬・春期休暇中の活動は休暇期間の半分以上とし、半日を原則とする。
- (6) 活動期間は、高校生については、2年生最後の公式戦までとする。

4. 指導について

- (1) 部活動の指導に当たって、体罰は、いかなる理由があっても、決して許されるものではない。また、威圧的な言動等による指導によって、生徒の自発性を損なうことの無いよう考慮して指導に当たる。
- (2) 適切な指導方法、コミュニケーションの充実等により、生徒の意欲や自主的、自発的な活動を促す。

5. その他

- (1) 事故の未然防止のため、施設・設備の点検を定期的実施する。
- (2) 無理のない安全な活動メニューを心掛け、自主的に行うことを基本とする。
- (3) 大会参加や練習試合については、日程等を十分に考慮し、過度な負担とならないようにする。